

**守口市総合基本計画後期基本計画策定に係る新体育館関連の記載について
(施策13「生涯学習・スポーツ」、施策18「都市空間」)**

○ 審議会での議論の状況と後期基本計画（素案）の修正理由

・現在、総合基本計画後期基本計画は「守口市総合基本計画審議会」において市の作成した素案を基に、内容等の議論・検討を行っていただいているところです。現時点で、既に4回会議を開催しており、第5回審議会（12月23日開催）で答申をいただく予定です。

・しかしながら、12月12日に開催された市議会の「第3回新体育館整備に関する特別委員会」において、計画（素案）のうち新体育館の整備に関する部分について議論（以下参照）が行われたことを受け、市として、当該部分については、現時点の状況を正確に記載すべきであると考えことから、前期基本計画と同内容とする③事務局修正案をお示しし、第5回審議会においてご審議いただきたいと考えております。

○ 新体育館整備に関する特別委員会での議論内容（令和7年12月12日）

- ・新体育館整備に関して、現在、特別委員会で議論している。
- ・後期基本計画には現時点の状況を正確に記載する必要があり、施策13、18の新体育館関連の記載については、修正が必要。
- ・具体的には、現時点で新体育館整備の方向性に変更がないため、前期基本計画の表現を変えるべきではない。

（以下、修正箇所詳細）

① 施策13「生涯学習・スポーツ」

箇所	① 前期基本計画の記載（参考）	② 素案（現時点）	③ 事務局修正案
5年後の守口像	生涯学習施設の老朽化への対応策が適切に検討・実施され、市民が生涯学習活動が続けることができています。	生涯学習施設の環境が整備され、市民が生涯学習活動が続けることができています。	生涯学習施設の老朽化への対応策が適切に検討・実施され、市民が生涯学習活動が続けることができています。
現状と課題2	（略）守口市民体育館及び守口文化センターの施設が老朽化していることから、市民ニーズを踏まえ施設更新のあり方を検討することが課題です。	（略）守口市民体育館及び守口文化センターの施設が老朽化していることから、市民ニーズを踏まえた方策を講じる必要があります。	（略）守口市民体育館及び守口文化センターの施設が老朽化していることから、市民ニーズを踏まえ施設更新のあり方を検討することが課題です。
主な取組2	生涯学習施設が老朽化していることから、アンケートやSNSの活用により把握した市民ニーズを踏まえ、今後の活動環境の整備手法について検討します。	生涯学習施設が老朽化していることから、市民ニーズを踏まえ、生涯学習、スポーツに安心して取り組める環境の整備を行います。	生涯学習施設が老朽化していることから、アンケートやSNSの活用により把握した市民ニーズを踏まえ、今後の活動環境の整備手法について検討します。

② 施策18「都市空間」

箇所	① 前期基本計画の記載（参考）	② 素案（現時点）	③ 事務局修正案
主な取組1	守口都市核におけるにぎわいや交流を創出するため、民間活力の活用により守口市旧本庁舎等跡地に魅力ある空間を創出するとともに、ホール機能をはじめとする施設の誘導を念頭に、その最適な配置の考え方や、公民連携の導入も含め、将来の財政負担に十分配慮した効果的、効率的な事業化手法等について検討します。	守口都市核におけるにぎわいや交流を創出するため、周辺の社会情勢の動向を見据えつつ、既存施設の現状も踏まえ、将来の財政負担に十分配慮した効果的、効率的な守口市駅前のある方を検討します。	守口都市核におけるにぎわいや交流を創出するため、ホール機能をはじめとする施設の誘導を念頭に、その最適な配置の考え方や、公民連携の導入も含め、将来の財政負担に十分配慮した効果的、効率的な事業化手法等について検討します。 ※旧本庁舎等跡地活用事業は完了していることから、削除しています。